仕 様 書

事務事業名「ハンディターミナルシステムの賃貸借」の遂行にあたり、本契約を締結する甲（旭川市水道事業管理者）と乙（甲の契約相手先）の仕様を次のとおり定める。

1 甲乙共通事項

（1）用語

この仕様書で用いる用語の意味は、特に断りのない限り次のとおりとする。

ア 機器等 賃貸借対象のハンディターミナル、パソコン、その他の周辺機器及びシステムをいう。

イ 機器仕様 仕様書別紙1の「機器仕様」をいう。

ウ HDD パソコン内蔵のハードディスク、ソリッドステートドライブをいう。

エ 旧システム 令和8年2月末まで使用予定のハンディターミナルシステムをいう。

（2）賃貸借期間

令和8年3月1日から令和13年2月28日まで。（60か月）

ただし、契約日から令和8年2月28日まで準備期間とし、この仕様書で規定する機器等の納品日から当該期間開始日の前日まで及び当該期間終了後、機器等を回収する日までの期間はこれに含めない。

（3）機器等の仕様

甲が乙から賃貸借により導入する機器等は、仕様書別紙1「機器仕様」による。

2 機器等の設置場所

旭川市水道局庁舎（仕様書別紙2「機器搬入及び設置場所一覧」のとおり）

3 甲に関する事項

甲は、賃貸借期間中において機器等を設置場所以外の場所に一時的に持ち出すときは、旭川市情報セキュリティポリシー及びその他の機器管理基準の下で安全かつ慎重に扱うものとする。

4 乙に関する事項

（1）機器仕様に関する報告

乙は、機器等の商品名や型番等が明らかになった時点で、その詳細を納品予定書として文書（必要に応じて商品カタログ等の資料を添付すること）により甲に報告し、了承を得なければならない。

（2）システム仕様

ア ハンディターミナルシステムについては、(株)ソリューションセンター開発のハンディターミナルシステムを使用することとし、旧システムを踏襲し、業務を行う職員が特別な研修などを行わずとも検針業務に従事できるようにすること。

イ ロードサーベイ機能についても、ハンディターミナル（仕様書別紙1「機器使用」項番「1」）を使用し、4インチプリンタ（仕様書別紙1「機器仕様」項番「13」）で印刷できるようにし、業務に従事できるようにすること。

- ウ 旧システムの設定等を更新後のハンディターミナルシステムに引き継げるようハンディターミナル38台（仕様書別紙1「機器使用」項番「1」）ならびにデータ通信用パソコン2台（仕様書別紙1「機器使用」項番「20」）にセットアップをし、旧システムからデータ移行等を行うとともに令和8年3月1日に更新の上下水道営業管理システム（富士通 Japan(株)開発 AQUASTAFF IPKNOWLEDGE ver. 3）とデータを送受信できるようシステム修正を行い、賃貸借期間中、ハンディターミナルシステムが常に良好に使用できるようにすること。
- エ 契約約款第7条第4項により、第7条第1項に規定する保守を第三者に委任する場合は、プログラム修正等について、第三者の賃貸借機器使用を了解すること。
- オ 4インチプリンタ（仕様書別紙1「機器仕様」項番「13」）にて打ち出される検針お知らせ票等の帳票について、甲と事前に協議をし文言の一部修正を行うとともに、読点に「、」がある場合、「、」に修正を行うこと。

(3) 賃貸借機器の搬入場所、設置場所、作業の内容

- ア 機器等を仕様書別紙2「機器搬入及び設置場所一覧」の指定場所へ搬入すること。また、正常に動作することを確認すること。設置、搬入に関する費用はすべて乙の負担とする。
- イ 機器等のうち、ハンディターミナル用プリンターについては（仕様書別紙1「機器仕様」項番「13」）連続紙を良好な状態で打ち出せることを確認すること。
- ウ 動産総合保険等加入
乙は、自己の負担で動産総合保険に加入すること。

5 機器の使用

機器一式の使用については旭川市水道局職員のほか、旭川市水道局が発注する業務委託の受託者職員とする。

6 データ通信用パソコン、ハンディターミナル用プリンターの保守、修理等

賃貸借期間中のハンディターミナル用プリンター（仕様書別紙1「機器仕様」項番「13」）に故障が発生した場合の乙の対応は次のとおりとする。

(1) 受付体制

甲による修理等の依頼を「旭川市の休日を定める条例」（平成5年条例第3号）第1条第1項で定められた日（以下「休日」という。）を除く、月曜日から金曜日までの午前8時45分から午後5時15分までの時間帯において必ず受付できる体制を整えること。

(2) 修理、保守について

ア データ通信用パソコン（仕様書別紙1「機器仕様」項番「20」）

(ア) 「5年間のオンサイト保守（出張修理）」サポートを付すこと。また、「修理対応時に交換となった故障HDDを甲に返却するサービス」を付すこと。

賃貸借期間においては、オンサイト対応により速やかに修理を行うこと。ただしオンサイト対応の結果、引き取りを要する場合は引き取り修理を行うこと。

(イ) 引き取り修理を行う場合は、甲の修理依頼を受けた日から起算して10営業日以内に修理及び甲への引き渡しを完了させること。

イ ハンディターミナル用プリンター

仕様書別紙1「機器使用」（項番「18」「19」）のとおり行うものとする。

(3) 修理または交換に要する費用

ア メーカーによる保証期間（パーツ保証期間は含まない）及びオンサイト保守期間内賃貸借期間中、甲が負担すべき費用は一切発生しないものとする。ただし、甲の故意または重大な過失に起因する障害の場合は、その修理費用を甲に請求できるものとするが、その請求額は、修理費用から動産総合保険で補てんされる額を差し引いた額を上限とする。

イ アの期間外

甲の故意又は重大な過失に起因する障害の場合は、パーツ保証期間にかかわらずパーツ代を含めた修理費用を甲に請求できるものとするが、その請求額は、修理費用から動産総合保険で補てんされる額を差し引いた額を上限とする。

(4) HDD の取扱いについて

機器等の障害発生時における HDD の取扱いについては次のとおりとする。

ア 甲は、必要に応じ修理を依頼する前に HDD を取り外すことができる。この場合において取り外した HDD は、甲が保管し、修理完了後に甲が復元等を行う。

イ 修理の必要上やむを得ず乙が HDD を持ち出す場合は、甲は、HDD に記録されたデータを全て消去するか、HDD を物理的またはその他の手段等により破壊することができる。

ウ イの作業により発生した HDD の費用については、パーツ無償保証期間であるかどうかを問わず、乙がその費用を負担すること。

エ 修理に際し HDD を交換した場合においても、取り外した故障 HDD は甲が保有する。

7 情報セキュリティの確保と法令等の遵守、個人情報の取扱いについて

乙は、本業務の履行に際し、個人情報の取扱いに関して「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及びその他関係法令を遵守するとともに、旭川市情報セキュリティポリシー、情報セキュリティ実施手順、その他甲及び関係機関等が作成した個人情報の取扱いに関するガイドライン等に従うものとする。

(1) 乙は、甲から貸与された情報資産を業務目的以外で使用しないこと。

(2) 乙は、データが保存された記録媒体は、外部へ持ち出さないこと。やむを得ず外部へ持ち出すときは、必ず甲の許可を得た上で行き、乙は、盗難等に備え適切に管理し、業務終了後速やかに甲へ返還すること。

(3) 乙は、不要となった記録媒体を廃棄する時、又は修繕のため記録媒体を持ち出すときは、甲の許可及び指示を得た上でデータの消去処理を行うこと。

(4) 業務上取得した個人情報に関しては、関係法令を踏まえて、個人情報保護の十分な対策を講じること。

(5) 情報セキュリティ対策に係る法令、旭川市が定める情報セキュリティポリシー及び実施手順等、対策に関する規定等を遵守すること。

(6) 情報セキュリティの確保に関し、担当者への教育を十分に行うこと。

(7) 本業務の一部について再委託を行う場合は、再委託先に対しても同様に、契約により法令等の遵守を求めること。

(8) 情報セキュリティインシデントが発生した場合は、説明責任を果たすために当該インシデントについて公表する場合がある。

(9) 情報セキュリティポリシー等が遵守されなかったことに起因する損害については、契約約款第 19 条（個人情報の取扱い）に基づき処理する。

(10) 情報セキュリティポリシー等の遵守状況及び業務履行環境の確認のため、甲は乙に対する監査又は検査を行うことがある。

8 賃貸借期間満了後の機器等について

(1) 乙は、賃貸借期間満了に伴う機器等の回収を当該期間満了日以降に行うものとする。

日程、手順等はあらかじめ甲と協議すること。また、機器等の回収に伴う費用は、全て乙の負担とする。

(2) 乙は、機器等の回収後、HDD の内容を完全に消去又は HDD の物理的又はその他の手段等により破壊し、その証明書を速やかに甲へ提出すること。この作業により発生する費用は全て乙の負担とする。

なお、契約の中途解約等により機器等を返却する場合においても同様の作業を行うこと。

9 長期継続契約

この契約は、「旭川市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例第 2 条第 1 号」に基づく長期継続契約であり、契約書には、「翌年度以降において予算の減額又は削除があった場合は、この契約を解除する」旨規定する。

10 補足

本仕様書に明記しない事項または、疑義が生じたときは甲と協議し、その指示に従うこと。